




















## SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: メイビスデザイン株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																								
労働・人権	15	【ワークライフバランス】 働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		残業時間の管理徹底や、業務効率化による労働時間短縮を進め、総労働時間は年々減少している。働き方改革への取組みとして、フレックス制度・時短労働制度導入・特別有給休暇制度導入、男性社員育児/介護支援制度、時短勤務週休3日制を導入し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。			3		5.5			8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		eラーニングを活用し役割に応じた教育コンテンツを整備し、社員は毎年教育を受講。新入社員に対しては新入社員毎にOJD指導者をアサインし、OJD指導計画立案のもと、開発を通じてトレーニングを実施している。その他、マネジメントを実施できる管理職を育成するための教育を2022年3月より開始。				4	5.5			8	9										
	17	【健康経営】 従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		健康診断、予防接種の経費補助を実施。その他、外部機関より、健康経営優良法人(経済産業省)の認定、教会けんぽヘルスタ認定★★を受けている。			3					8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。2022年4月より、新人事評価制度(役割票制度)を導入している。現在、人事考課面接と賞与査定面接で給与、賞与を決めているが、更に、その透明性、納得性、公平性の向上も図るべく、役割評価表(人財代替性、革新性、専門性、裁量性等)で等級に対する基準評価(点数)を決め、職位を決定する。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7			
	19	【新しい生活様式への対応】 新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		新しい働き方に対する取組みとして、フレックス制度・時短労働制度導入・男性社員育児/介護支援制度、時短勤務週休3日制を導入済。また、従業員がリモートアクセスにて社内ネットワークに接続する為の設備を導入し、リモートアクセス管理規程(MVD規-0041)を策定し、運用を進めている。コロナ禍においては、お客様の許可を得たうえで、現在、約70%の社員が在宅勤務を実施している。			3					8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		全従業員へPC及びモニターを支給。従業員がリモートアクセスにて社内ネットワークに接続する為の設備を導入し、リモートアクセス管理規程(MVD規-0041)を策定し、運用を進めている。								8	9.1		11	12							
	21	【プライト企業】 プライト企業に認定されている。	●					3	4				8	9			12							

SDGs達成に向けた取り組みチェックリスト

事業者名: メイブデザイン株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組を記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																							
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
環境	22	【環境汚染予防】 廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		資源として再利用可能なものと焼却する物の基本的なごみの分別の実施。またPC等の当社設備の廃棄に関しては、設備導入管理規程(MVD規-0017)の第15条(設備の廃棄)、第16条(設備の売却)で廃棄/売却手続きを定め、適切な管理及び処理に取り組んでいる			3.9			6.3							11.6	12.4		14.1	15.1							
	23	【エネルギー】 電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		離席時のモニター電源OFF、PC無操作状態が60分継続したら強制的にスリープになるようPCを設定する事で電力削減に取り組んでいる。毎月のエネルギー使用量の把握と見える化の取組を開始し、電力使用量把握及び異常値発生時の分析と対策実施に務めている。								7.3								13								
	24	【温暖化対策】 自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		自社の事業(半導体の設計事業)におけるエネルギー使用は電力のみである事から、電力削減の取組(離席時のモニター電源OFF、PC無操作状態が60分継続したら強制的にスリープになるようPCを設定、電子機器未使用時の待機電力を削減する為にコンセントタップをOFFする(最終退場時の火気点検で改めて最終退場者が確認)等)により電力削減に取り組み、電力使用量からCO2排出量を把握。異常値発生時は分析と対策実施に務めている。また、自社作業環境のチェックの観点では、定期的な環境測定(温度/湿度/CO/CO2)を実施し異常値が無いかの確認を実施している。		2.4						7.2 7.3 7.a						12.4		13	14	15						
	25	【生物多様性】 自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		半導体デバイスは、毒性のある無機化合物を含んだ材料が使用される。半導体のデバイス製造会社においては鉛フリー化等、毒性のある材料を使用しないような取組が進められている。当社が出来る最大の”生物多様性への取組”は、当社設計・開発製品に不良混入させないことで環境負荷を低減する事である。当社設計・開発製品の不良混入による廃棄品の削減、再設計(リワーク)に伴う追加資源を抑制する為に、各作業工程毎にチェックポイントを設けたLSI設計開発標準工程一覧表(MM-ABU-17065)、品質保証体系図(MM-ABU-17065)を活用し、設計・開発する製品の品質維持・向上を図っている。						6.6													14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		社内のほぼ全ての会議において、資料はデータで配布、またはファイルサーバーに格納し、各自パソコンで資料を参照する「ペーパーレス会議」を実施している。お客様との打ち合わせにおいてもWEB会議を活用した資料の共有により、「ペーパーレス会議」を実施している。											9.4				12.2 12.4 12.5				14.1	15				
	27	【水の管理】 熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		半導体の製造には、大量の水を使用する(例:TSMCだけでも1日15万6000トン) このことから、当社の出来る最大の”水の管理”は、当社設計・開発製品に不良混入させないことであり、各作業工程毎にチェックポイントを設けたLSI設計開発標準工程一覧表(MM-ABU-17065)、品質保証体系図(MM-ABU-17065)を活用し、設計・開発する製品の品質維持・向上を図っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b								11.5				14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		半導体先端プロセス対応による低電力化の対応と設計技術開発、並びに低消費電力コア(IP)の開発を推進する事で、クリーン技術及び環境に配慮した技術開発に貢献している。											9.4				12.4 12.5		13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2				6.4									12.3			14	15		17		
	30	【緑の保全管理】 壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●																		11.6 11.7			13.1 13.3	15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●										7.1 7.2 7.3 7.a			9.4					11.5			13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●								6				9.4					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●								6.1 6.3 6.6										11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●																		12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●														9.4				11.2			13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●										7.1 7.2 7.3 7.a			9.4				11.6 11.a	12.8	13				17.2		

